



イケア・ジャパン株式会社（地中熱利用）

事業内容

補助事業の名称	イケア・ジャパン株式会社IKEA長久手への地中熱利用空調設備導入事業
設置場所	IEKA長久手（愛知県長久手市）
補助事業の概要	イケア・ジャパン株式会社 IKEA長久手に地中熱(ボアホール方式)を熱源とするヒートポンプを設置し、新設する施設の空調に使用することにより、環境に配慮した施設運営を目指す。
事業年度	平成28～29年度

給湯	空調	規模・能力	冷却能力309kW、加熱能力339kW
融雪	他	年間総発熱量	3,412 G J

補助対象経費（千円）	補助金額（千円）
141,393	47,131

導入効果
削減コスト（年間） 9,700千円 化石燃料の削減率 36%



施設全景



水熱源ヒートポンプチラー



地中熱交換器挿入工事

◆事業の特徴

地中熱と空冷とのハイブリットチラー方式を採用。季節に応じて効率のよいシステムを選択することにより、年間空調コストを削減。

ベースは地中熱とし、変動需要分を空冷で補完。ボアホールは深さ100m x 55本。再エネ率は計画値40%に対して実績値は63%となり、地中熱の貢献度が高い。

地中熱からの熱供給量が当初予測よりも多く、空冷式よりハイブリッド方式の本システムの方が電力使用量・CO2排出量を35.7%削減。